

高島藤樹会設立 10 周年記念
第 2 弾

中江藤樹・心のセミナー

映画鑑賞
入場無料

人はだれでも
美しい心をもっています

※平成 28 年 2 月 27 日 (土)
13:00 開場 13:30 ~ 15:30 映画上映会
朽木やまびこ館
(ホール) ☎38-2324

※平成 28 年 2 月 28 日 (日)
13:00 開場 13:30 ~ 15:30 映画上映会
今津東コミュニティセンター
(3F 大ホール) ☎22-3222

近江聖人 中江藤樹

CAST

中江与右衛門 (藤樹)

原田龍二
Harada Ryuji



児玉の妹 千鶴

小田茜
Oda Akane



藤樹の母 市

樫山文枝
Kashiyama Fumie



大野了佐 (尾関友庵)

中野英雄
Nakano Hideo



大洲藩筆頭家老 大橋

長門裕之
Nagato Hiroyuki



大洲藩主 加藤泰興

伊吹吾郎
Ibuki Goro



藤樹の祖父 — 鈴木 瑞穂
妹 — 山田麻衣子
妻 — 柴谷 有香
大洲藩筆頭奉行 — 大出 俊
大洲藩士 — 野村 将希
" — 合田 雅史
" — 渋谷 哲平
馬方・又左衛門 — 江藤 潤
小川村の庄屋 — 小倉 一郎
熊沢蕃山 — 加藤大治郎

主催 / NPO法人 高島藤樹会
後援 / 高島市教育委員会
お問い合わせ / ☎32-4156

文部科学省選定

少年向、青年向、成人向

混沌の時代を生き抜く羅針盤

時代を駆け、不屈の命が燃え上がる。
自らの信念を貫き、今日に蘇る熱き心。
知られざる中江藤樹の青春一ほとばしる情熱。

STORY

大洲藩で若くして郡奉行となった中江藤樹は不作により減租を願う農民の声に応える。

そのような藤樹に多くの若い藩士が共鳴し共に学問を学んでいたが、近江の小川村で一人さびしく暮らす母のことを思い、ついに武士を捨て帰郷する。脱藩は死をも覚悟しなければならない厳しい選択であったが、藤樹は母への「孝」を選んだ。

小川村に帰った中江藤樹は、家族や村人たちの暮らしの中で、出世や名誉のためではない自らの学問を確立していく。人はこの上なく美しい心を持っていると信じ、学問を暮らしに実践していく真摯な生き方に、村人は次第に魅せられていく……。

映画に出てくる藤樹先生の言葉

“致良知”（良知に致る）

人は誰でも生まれながらに美しい心（良知）を持っている。その心をけがさずに、鏡のようにきれいにしておくことが大切である。

“五事を正す”

- 貌（ぼう）…… 和やかな顔つきで人と接し
- 言（げん）…… 思いやりのある言葉で話しかけ
- 視（し）…… 澄んだ目でものごとを見つめ
- 聴（ちょう）… 耳を傾けて人の話を聴き
- 思（し）…… まごころを込めて相手のことを思う

企画・制作／滋賀県高島市 映画「中江藤樹」製作実行委員会 監修／童門冬二
題字／竹脇曇卿 プロデューサー／高見哲也 進藤盛延 脚本／松下隆一 福田雅弘
監督／矢田清巳 音楽／寺田鉄生 製作協力／東映太秦映像株式会社

監修 童門冬二

近江聖人中江藤樹のことを、これほどわかりやすく生き生きと描いた映画はいままでありません。とくに城や藤樹の居住・書院などはそのままです。藤樹だけでなく、共に生きたひとと時代のみごとな再現です。

2005年に製作されました映画「近江聖人中江藤樹」を市内2カ所で上映いたします。
今津会場は先着80名様、朽木会場は先着80名様です。初めて鑑賞される方も、一度ご覧になった方も、是非ともご鑑賞くださいますようお願い申し上げます。